

議事録 概要

1 会議名	2019年度 第2回 明石市社会福祉審議会
2 開催日時	2020年（令和2年）2月14日（金曜日）13時00分～14時00分
3 開催場所	明石市役所議会棟2階 大会議室
4 出席者	審議会委員（出席者27人中23人）
5 次第	<ol style="list-style-type: none">1 開会2 各専門分科会の活動報告3 明石市の福祉・こども関係重点施策の説明4 その他5 閉会
6 配付資料等一覧	<ul style="list-style-type: none">・会議次第・委員名簿・座席図・各専門分科会の活動報告 資料・明石市の福祉・こども関係重点施策の説明 資料
7 会議の全部内容または進行記録	<p>詳細については別紙参照</p>

議事録 内容記録

司会	<p>1 開会 (13時00分)</p> <p>本会議は委員 27 名のうち、過半数を超えるご出席をいただいております、明石市社会福祉審議会条例第 6 条第 3 項の規定に定める会議の成立要件を満たしていることを報告します。</p> <p>－ 出席者 当初 22 名、最終的には 23 名 －</p> <p>会議に先立ち、福祉局長よりご挨拶申し上げます。</p>
福祉局長	<p>本日は皆様、ご多忙の中、社会福祉審議会にご参加いただきましてありがとうございます。平素より、明石市の福祉行政に多大なるご理解、ご協力をいただいておりますことに、あらためて感謝を申し上げます。</p> <p>さて、福祉を取り巻く環境でございますが、日々背景が変わっていているということを実感しております。高齢化の進展、子どもの安全、障害のある方の社会参加、それから、本日も報告させていただきます新型コロナウイルスのこともございますが、健康づくりをはじめとする保健衛生の課題、これらは、行政が直接市民の方に援護、援助という形で対応する、従来の福祉の体系ではカバーできない時代になってきていると思います。</p> <p>いま国の方では、地域共生社会ということを非常に強く言われております。行政が直接生きづらい方に手を差し伸べるだけではなく、身近にいらっしゃる地域の方が少しでも、生きづらさを抱える方に寄り添って、地域で支えていこうという動きを進めているところです。</p> <p>明石市におきましては、SDGs 未来安心都市・明石ということ掲げて、まちづくりを進めています。</p> <p>SDGs は、国連が定めた持続可能な国際社会づくりの指針でございます。明石市も、SDGs の基本理念である“誰ひとり取り残さない”という理念をまちづくりに生かす形で、これから推進しようというところです。まさに福祉の部門は、誰ひとり取り残さず、みんなで手を差し伸べて助け合っ、安心できる地域生活を送ろうということかと思っております。そのためには、行政だけが情報を持っている、生きづらさを抱えた方だけが困難を抱えているということではなく、地域のみなさん、あるいは関係機関の皆さんが同じように情報や状況を共有することで、安心につながっていくものだと思っております。</p> <p>そういった意味では、この社会福祉審議会はまさに、情報共有の場でございます。本日もお越しいただいている地域の代表の方、あるいは関係機関の方々、専門の先生方、それぞれの立場で、本日も報告いたします項目につ</p>

<p>司会</p>	<p>いて耳を傾けていただき、必要があれば積極的なご助言をいただきたいと思っております。報告事項は多数ありますが、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、早速でございますが議事に移らせていただきます。議事進行につきましては、阪田委員長よりお願いいたします。</p>										
<p>委員長</p>	<p>今年度、第2回の社会福祉審議会ということで、各専門分科会の活動報告と福祉・こども関係重点施策の説明を伺いますが、委員の皆様におかれましては、様々な施策が動いている中、皆様の意見をこの場でご発言いただいて、施策に反映させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、お手元の資料「明石市社会福祉審議会委員名簿」をご覧ください。</p> <p style="text-align: center;">－ 委員長より所属団体の役員改選に伴う新委員の紹介 －</p>										
<p>委員長</p>	<p>2 各専門分科会の活動報告</p> <p>それでは、次第2「各専門分科会の活動報告」に移らせていただきます。各所管部署より報告をお願いします。はじめに、民生委員審査専門分科会、地域共生社会室からお願いします。</p> <p style="text-align: center;">－ 【各専門分科会の活動報告 資料】により報告 －</p>										
<p>事務局</p>	<table border="0"> <tr> <td>●民生委員審査専門分科会</td> <td>地域共生社会室</td> </tr> <tr> <td>●障害者福祉専門分科会 審査部会</td> <td>生活支援室</td> </tr> <tr> <td>●児童福祉専門分科会</td> <td>こども育成室</td> </tr> <tr> <td>●児童福祉専門分科会 保育所等認可部会</td> <td>こども育成室</td> </tr> <tr> <td>●児童福祉専門分科会 社会的養護部会</td> <td>明石こどもセンター</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※ 報告内容は資料を参照</p>	●民生委員審査専門分科会	地域共生社会室	●障害者福祉専門分科会 審査部会	生活支援室	●児童福祉専門分科会	こども育成室	●児童福祉専門分科会 保育所等認可部会	こども育成室	●児童福祉専門分科会 社会的養護部会	明石こどもセンター
●民生委員審査専門分科会	地域共生社会室										
●障害者福祉専門分科会 審査部会	生活支援室										
●児童福祉専門分科会	こども育成室										
●児童福祉専門分科会 保育所等認可部会	こども育成室										
●児童福祉専門分科会 社会的養護部会	明石こどもセンター										
<p>委員長</p>	<p>各専門分科会の活動報告につきましては、以上でございます。</p> <p>今年度の活動報告を行っていただきましたが、ご質問や、ご不明な点等がありましたら、ご発言いただきたいと思います。</p> <p style="text-align: center;">－ 質問無し －</p>										

<p>委員長</p>	<p>3 明石市の福祉・こども関係重点施策の説明</p> <p>続きまして、次第3「明石市の福祉・こども関係重点施策の説明」につきまして市の各所管部署から、それぞれ説明をお願いします。</p> <p>なお、委員の方からのご質問等は、最後に一括してお願いいたします。はじめに、福祉政策室からお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p style="text-align: center;">－ 下記資料に基づき、それぞれ市担当部署より説明 －</p> <p>【資料】「(仮称)あかしインクルーシブ条例の検討状況について」 (福祉政策室)</p> <p>【資料】「第4次地域福祉計画の策定について」 (地域共生社会室)</p> <p>【資料】「2019年度 あかし保健所の重点的取り組みについて」 「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」 (あかし保健所)</p> <p>【資料】「第2期 明石市子ども・子育て支援事業計画の策定について」 「第2期 明石市子ども・子育て支援事業計画(素案)概要版」 (こども育成室)</p> <p>【資料】「待機児童緊急対策の状況について」 (待機児童緊急対策室)</p> <p>【資料】「明石市社会的養育推進計画について」 「明石市社会的養育推進計画(素案)」 (明石こどもセンター)</p> <p style="text-align: right;">※ 報告内容は各資料を参照</p>
<p>委員長</p>	<p>福祉・子ども関係の重点施策の説明につきましては以上でございます。それでは、委員の皆様からご質問、ご意見等ございましたら、お聞きいたします。</p>
<p>福祉局長</p>	<p>私の方から問いかけさせていただきます。あかしインクルーシブ条例の検討状況に鑑みまして、教育部門でインクルーシブ教育という言葉が入ってくるなど、インクルーシブという言葉の日本のとっかかりが教育だったと思います。今、明石市の学校教育の中で、インクルーシブ教育について何か取り組みをされていれば、教えていただきたいと思います。</p>

委員	<p>具体的にこういった推進ということではありませんが、インクルーシブ教育の取り組みを進めていこうと叫ばれて随分経ちますけれども、やはり交流ですね。小学校でいいますと、特別支援学級と普通学級との様々な形での交流、それから幼・小・中の連携と言いますか、そういうところでも情報を共有して、育てていこうとしています。様々な子どもたちがいるんですけども、支援の必要な子供たちについても、お互いの良さを生かしながら交流を進めております。</p>
福祉局長	<p>ありがとうございます。もう一つ、少し前と比べて障害を持っているお子さんに対する同級生、同じ学校にいらっしゃるお子さんの理解とか接し方はどうでしょうか。あまり変わらないのか、それとも今おっしゃった交流などを通じて、昔より理解が深まったと感じているのでしょうか。</p>
委員	<p>理解は確実に深まっているかと思います。やはり、障害というのも人それぞれの個性であるということで、子どもたちが自然にそれを受け入れ、出来ることはその人にしてもらおう、出来ないことは自然と手助け、支援をするという考え方、行動が広がっているように感じます。</p>
委員	<p>先ほどはインクルーシブ教育の促進というところで、学校の方のご意見をいただいたんですけども、災害時の要配慮者支援と地域コミュニティにおける防災の取組というところ、以前の会議で福祉避難所に関して出たのが、市立の養護学校が福祉避難所になっていないということです。当事者の方から、災害時に通いなれた養護学校であれば、お風呂もあるし設備も整っているから、ぜひ養護学校を福祉避難所として考えてほしいとのご意見がありました。ご意見として、防災のインクルーシブの取組というところで、養護学校の福祉避難所というところもご一考いただけたらと思います。</p>
福祉局長	<p>次第3、資料3ページの第4次地域福祉計画の策定について、資料にありますように社会福祉協議会の方でも、地域福祉活動計画の策定を並行して進めておられるんですけども、今の社会福祉協議会の動きを教えてくださいませんか。</p>
委員	<p>社会福祉協議会でも、市の地域福祉計画とともに地域福祉活動計画に取り組んでいくというところで、現在、社会福祉協議会の中で各係から1名ずつ選出して、ワーキングチームを立ち上げているところでございます。</p>

<p>福祉局長</p>	<p>そのワーキングチームとともに、市の方で整備される体制と協力しながらトータルで取り組んでいく準備を進めているところです。</p> <p>ありがとうございます。この市の地域福祉計画と、社会福祉協議会の地域福祉活動計画に関しましては、今日いらっしゃる委員の皆様のご意見もぜひお聞きしたいと思っており、次回、もしくはその次の社会福祉審議会にて審議をしていただきたいと思いますと思っております。どうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>2018年に社会福祉法の法改正があり、地域福祉計画が上位計画になったというのがものすごく大きな変更点でありますし、大きな仕組みの変更になります。計画の位置づけが変わりましたので、それに沿った計画に変えていく、ということだと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>次第3、明石市の福祉・こども関係重点施策の、あかし保健所の重点的取り組みの中でユニバーサル歯科診療所を1番目に挙げられている。開設は6月ということで予定より少し遅れているのでしょうか。</p> <p>以前、あかし保健所が開設されるときもお願いしたことがあります。開設するにあたって資料や説明パンフレットがあれば、この場でも配付し周知を図っていただきたい。そういったことを準備されているのかということと、障害者の方、ご家族の方を含めて事前の説明会、あるいはその類のものを予定されているのかどうか、お聞かせいただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>1点目のオープンに関しましては、4月中、春を目処に進めてきたところ、障害当事者の方からのご意見、ご要望等に応じていく中で時期が約2ヶ月、少し遅れてしまったというプロセスとなりましたが、6月にはオープンいたします。</p> <p>次に資料関係ですが、現在検討中でございます。新しい施設のオープンにあたって、建物の概要等を説明したものを作成してまいりますので、またこの場を含め、ご提供させていただきたいと考えております。</p> <p>3点目、施設のご紹介等に関しましては、日を設定いたしまして内覧会のようなものを予定しております。そこに関係の皆様にお越しいただく形でご紹介をさせていただきます。日程調整等はこれからになりますが、そうした形のものを予定しておりますので、ご報告をさせていただきます。</p>
<p>委員</p>	<p>次第3、資料5ページの2、ひきこもり相談支援とありますが、明石市内では何件くらいのひきこもりの相談があり、もしよければ、こういった</p>

<p>事務局</p>	<p>内容なのか出来る限り具体的な話を教えていただきたいと思います。</p> <p>相談件数は延べ543件というところです。全国的な傾向ですが、女性1に対して男性3の相談があります。ご家族の相談が7割を占めるところが大半ですが、明石市の特徴といたしまして、本人からの相談が他市と比べ多いように思います。これは、ひきこもりに特化したひきこもり相談支援課という看板を掲げた効果ではないかと思っております。</p> <p>相談の内容としまして、ご本人からは「このままでいいのだろうか」とか「働きたいけれども挫折してしまい自分一人では就労活動ができないので少しお手伝いしてほしい」といった内容が多いです。親御さんからでしたら「見守っていたけれども、このままいつまで見守り続ければいいのだろうか」とか声掛け、「今後どうしていったらいいんだろう」といったところもご相談が多いかなと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>4 その他</p> <p>貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第4「その他」に移りたいと思います。次年度、第1回目の会議の開催は、先ほどの地域福祉計画の中でもご説明がありましたが、5月頃の開催を予定しています。日程につきましては多少前後することもあると思いますけれども、よろしく願いいたします。議題につきましては、各専門分科会の年度報告、令和2年度の活動予定などとする予定です。</p>
<p>委員長</p>	<p>この他、委員の皆様より、市の福祉施策等に関しまして、この場で何かご意見・ご質問等がございましたら、お願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">－ 質問無し －</p>
<p>委員長</p>	<p>先ほど貴重なご意見をいただきましたので、今後の審議の参考とさせていただきます。それでは、進行を事務局にお返しします。連絡事項などがありましたら、よろしく願います。</p>
<p>事務局</p>	<p style="text-align: center;">－ 事務局より事務連絡 －</p> <p>5 閉会 (14時00分)</p>